

陳玳珩日本新華僑華人會會長 聯合總會・東京華僑總會を訪問

先頃の改選で日本新華僑華人會の第五期會長に選出された陳玳珩氏（東京理科大学教授）をはじめ

めとする同會の新役員六氏が、就任挨拶のため九月四日夕、東京華僑會館を訪問し、符易亨會長と懇談した。

また、双方は日本華僑華人聯合總會と日本新華僑華人會により現在準備が進められている中華人民共和國建国60周年慶祝

符會長と廖會長らは陳玳珩會長らが日本新華僑華人會の新指導部に就任したことに祝意を表すとともに、多忙の中わざわざ来訪されたことに謝意を表した。

懇談の席で陳玳珩會長は、日本新華僑華人會成立以来の経緯と活動内容およびこれまで八団体だった構成団体が二十四になったこと、これまでの活動内容を総括し、今後各分野の活動を大いに活性化させていくことなど同會の活動方針などについて紹介し、また老華僑とのいっそつの融和をはかっていきたい、との意欲を表明した。

符會長と廖會長は、今後新老華僑は共に努力し相互理解と相互協力関係

懇談には各會長のほか日本新華僑華人會から陳今勝、関乃平、賀乃和、顔安の各副會長および高鵬事務局常務次長が、日本華僑華人聯合總會から林斯福副會長兼事務局

長、王國蛟副會長および江洋龍東華教育文化交流財団理事長が出席した。



日本新華僑華人會の陳玳珩新會長（前列右3）らは就任挨拶のため東京華僑總會を訪れ廖會長らと懇談